

サンクスギビング特別集会のメッセージアウトライン

2018年11月22日—25日

主題：キリストのからだの実際

標語

三一の神の実際としてのその霊は、キリストのからだの実際です。実際の霊は手順を経て究極的に完成された三一の神のすべてを、キリストのからだの中で実際とします。

キリストのからだの実際は、成就された神・人による団体の生活です。彼らは真の人ですが、彼らの命によってではなく、手順を経た神の命によって生きています。神の属性は彼らの美德を通して表現されています。

わたしたちはキリストのからだの実際を持つとするなら、キリストにわたしたちの心の中にご自身のホームを造っていただくかなければなりません。わたしたちはキリストのからだの実際の中に生きようとするなら、キリスト・イエスの内側の各部分の中に生きる必要があります。

主の回復は、新エルサレムを生かし出し、成し遂げることによって、キリストのからだの実際としてのシオンを建造することです。

実際の霊はキリストのからだの実際である

聖書：ヨハネ 14:17. 15:26. 16:13-14. I ヨハネ 5:6. エペソ 4:12, 16, 20-21

I. ヨハネの文書は、その霊が実際の霊であることを啓示しています——ヨハネ 14:17.

15:26. 16:13. I ヨハネ 5:6, 20 :

- A. 全宇宙で、真実であるのはただひとり、すなわち三一の神です。三一の神だけが実際です——ヨハネ 14:6. I ヨハネ 5:20。
- B. 神の新約エコノミーの中で、その霊には実際という属性があります——ヨハネ 14:17. 15:26. 16:13 :
 - 1. 実際は、神の霊のすべてを含む属性です。なぜならそれは、御父、子なるキリスト、すべての神聖な項目と実体を含んでいるからです—— 1:17。
 - 2. その霊はすべてを含む実際です。ですから、実際は、その霊の最もすばらしい属性の一つです—— I ヨハネ 5:6。
 - 3. 文脈によれば、ヨハネ第 16 章 13 節の「実際」は、三一の神であるすべてと彼が持っているすべてを指しています。
- C. 実際の霊は三一の神の実際です。すなわち、彼は三一の神であるすべての実際、彼が成就したすべての実際、彼が到達し獲得したすべての実際です——ヨハネ 14:17. 15:26。
- D. 実際の霊から離れるなら、わたしたちは経験の中で、三一の神、あるいは神聖な属性の何をも持つことはできません。三一の神と彼のすべての属性の実際は、実際の霊です—— 16:13。

II. 実際の霊は、わたしたちをすべての実際へと導きます——ヨハネ 16:13-14 :

- A. 実際の霊の中にあるものだけが、霊的な実際です—— 14:17. 15:26 :
 - 1. すべての霊的な事は、実際の霊の中にあってはじめて、真実で、生きており、有機的になることができます—— I ヨハネ 5:6。
 - 2. 実際の霊は、すべての霊的な事を執行する方です——ヨハネ 16:13-14。
- B. 実際の霊は信者たちを、三一の神のすべての実際と、すべての神聖な事柄のすべての実際へと導きます—— II コリント 13:14。
- C. ヨハネ第 16 章 13 節で「実際」が指しているのは、御父が持っているもの、御子が持っているもの、その霊が御子から、また御父が持っているものから受けるものです：
 - 1. 御父が持っているものは実際であり、御子が持っているものは実際であり、その霊が受けるものも実際です—— 14:6, 17。
 - 2. 御父が持っているものは御子のものとなり、御子が持っているものはその霊が受け、その霊が受けるものはわたしたちに明らかにされます—— 15:26。
 - 3. 御父は御子の中で具体化され、御子のかたちが変わってその霊と成り、その霊は神聖な三一をわたしたちに臨ませます—— II コリント 13:14。
- D. その霊を通して、三一の神の実際はわたしたちの中へと伝達されます。ですから、その霊がわたしたちを導く実際は、三一の神の実際です—— I ヨハネ 4:13-14. 5:6。

- E. 実際の霊が、この實際をわたしたちの中へと伝達することによって、わたしたちを神聖な實際へと導くとき、神聖な實際（手順を経て究極的に完成された三一の神）は、わたしたちの存在の構成要素となります——エペソ 3:14-17 前半。
- F. 実際の霊（御子の完全な實際化）はわたしたちを、キリストのすべての實際へと導き、それは彼であるすべて、彼が持っているすべて、彼が到達し獲得したすべてを含んでいます——ヨハネ 16:13-14。
- G. 実際の霊はわたしたちを、キリストのからだの實際へと導きます——エペソ 4:4。

III. 三一の神の實際としてのその霊は、キリストのからだの實際でもありません——ヨハネ 14:17. 15:26. 16:13. I ヨハネ 5:6. I コリント 12:12-13. エペソ 4:4 :

- A. キリストのからだは召会であり、そのすべての實際は、手順を経て究極的に完成された三一の神の実際の霊です。もし実際の霊がないなら、キリストのからだはなく、召会はありません——ヨハネ 16:13。
- B. キリストのからだの實際は、わたしたちが多くの方で受け、経験し、享受したその霊です——7:37-39. 20:22。
- C. 実際の霊は手順を経て究極的に完成された三一の神のすべてを、キリストのからだの中で實際とします——II コリント 13:14. I コリント 12:12-13, 27。
- D. すべてに十分な神は（創 17:1. ピリピ 1:19）、実際の霊としてわたしたちの霊の中に住み、結合されてミングリングされた霊となります（ローマ 8:10. I コリント 6:17）。この霊は、キリストのからだに対する、手順を経て究極的に完成された三一の神であるすべての秘訣です。
- E. 手順を経て究極的に完成された三一の神が経験したことのすべては、肉体と成ること、十字架、復活を含めて、実際の霊によって實際化され、実際におけるキリストのからだの属性と経験となっています——エペソ 4:4-6。
- F. わたしたちは実際の霊を通して実際に触れてはじめて、からだの生活を生かし出すことができます——I ヨハネ 5:6. ヨハネ 16:13-14. エペソ 4:4, 12, 15-16。

IV. わたしたちはキリストのからだの實際の中にいようとするなら、実際の霊がわたしたちの存在の中へと構成される必要があります——ヨハネ 14:16-20 :

- A. 実際の霊は信者たちの中へと入って来て、彼らの内側でキリストの實際となりました——15:26. 16:13-14。
- B. すべてを含むキリストは、三一の神の具体化であり、わたしたちの内側に住む実際の霊として完全に實際化されています。この内住する実際の霊が、キリストの實際です——14:10-11, 16-20。
- C. キリストのからだの實際の中にいることは、実際の霊がわたしたちの中へと造り込まれ、わたしたちの存在の中へと構成されることです——エペソ 3:16-21. 4:4-6, 12, 16。

V. キリストのからだの實際は、「イエスにあるあの實際」です——エペソ 4:21 :

- A. イエスにあるあの實際とは、実は四福音書に記録されているような、イエスの生涯の真実な状態です——21 節。
- B. イエスの生活の本質は實際です——ヨハネ 1:14, 17. 14:6。
- C. エペソ第4章24節にある「あの實際」は、神の人格化です :

1. この実際は、イエスの生活において展覧されました。
 2. イエスの人の生活は、この実際にしたがっていました。すなわち、神ご自身にしたがっていました。
 3. 神は彼と共におり、彼は神と一であって神を表現しました。これが、「イエスにあるあの実際」の意味です。
- D. 主イエスが地上で生活した方法は、キリストのからだの肢体が今日、生活すべき方法です——エペソ 4:17, 20-21. 5:1-2, 8 :
1. わたしたちの生活の標準は、イエスにあるあの実際に、すなわち主イエスが地上にいた時に生かし出した実際にしたがっていなければなりません—— 4:20-21。
 2. わたしたちはキリストを学び、彼の中で教えられて、実際の生活をする必要があります—— 20-21 節. II ヨハネ 1 節. ヨハネ 4:23-24。
 3. わたしたちはキリストのからだの肢体として、イエスにあるあの実際にしたがって、実際の生活、すなわち神を表現する生活をすべきです——エペソ 5:30. 4:20-21。
 4. イエスにあるあの実際は、彼の多くの肢体の中で複製されるべきです。それは、彼らが団体的にキリストのからだの実際の中で生きるためです——ヨハネ 14:19。